資料４

令　和　７　年　７　月　３　０　日
第１回墨田区地域公共交通活性化協議会資料

押上駅交通広場渋滞への対応状況について

１　現状

押上駅前の商業施設への自家用車での来場により、お盆時期や年末年始などの連休時に大規模な渋滞が発生し、周辺道路（浅草通り等）にも影響が及んでいるため、都営バス及び区内循環バスに大幅な遅延が発生している。

２　取組状況

当該エリアへの自家用車の流入抑制を図り、渋滞発生を防ぐため、以下のような取組を行っている。

（１）商業施設（東京ソラマチ）の取組

ア　公式ホームページ等での周知

公式ホームページにおいて、混雑予報の周知を行うとともに、「公共交通機関ご利用のお願い」をトップページのバナーに掲示しているほか、公式ポスターへの掲載、公式 LINE による配信等を行っている。

イ　渋滞発生状況の把握及び外周ポストの追加設置

渋滞発生状況を調査し、調査結果に基づき、渋滞発生が見込まれる曜日・時間帯に外周ポストを臨時で発注し、配置している。

・・・駐車場の満車表示及び横断歩道の歩行者保護を実施

ウ　ポイント制度の活用

一部の公共交通機関を利用した来場者に対して、ポイント優遇等を行っている。

エ　駐車場料金の値上げ

350 円/30 分（税込）→450 円/30 分（税込）と値上げを行い、駐車場利用の抑制を行っている。

オ　駐車場入出庫について新システムの導入

車両ナンバーを読み取るシステムに変更し、駐車券及び出口精算機を廃止し、入出庫の円滑化を図っている。※精算は事前精算機を使用

（２）区の取組

渋滞への対応として、令和５年度に、区内循環バスの一部バス停の休止及びルートの見直しを行った。

また、区ホームページ等で、道路混雑状況について情報発信し、混雑緩和を図っている。

３　今後の方針

引き続き、流入抑制につながる取組を要請するとともに、押上駅北口交通広場の整備について、令和１４年度完了見込みであることから、当面の対応策を検討していく。